

議会だより

2020.2.1

長生村議会

検索



ながいき元旦祭（怒涛いなさ太鼓初打ち）

議会定例会10月・12月・1月会議

主な内容

- 定例会で決まったこと ————— 2P～
- 一般質問(6名) ————— 6P～

発行：長生村議会 編集：議会だより編集特別委員会



村の木「ラカンマキ」



村の花「ハマヒルガオ」

議会定例会10月会議

令和元年10月会議を、10月24日に開催しました。本会議では、議案3件が上程されました。

一般会計補正予算を可決

既定の予算に歳入歳出それぞれ6932万8千円を追加し、総額61億505万円とする補正予算を可決しました。

主な歳入

繰越金

歳出額に対する財源不足を補うため、前年度繰越金を充当するものです。

主な歳出

◎道路橋りょう災害復旧費 246万円

台風15号により被災した、カーブミラーの交換および倒木などの廃材処分費などです。

◎公立学校施設災害復旧費 4613万3千円

台風15号により被災した、一松小学校体育館の東側屋根の全面改修工事費などです。

工事請負契約の変更について

議会定例会9月会議において、議会の議決を経た長生村管渠建設工事の工事請負契約について、消費税および地方消費税増税にともない、契約金額を変更する必要が生じたため提案され可決しました。

議案第44号

○契約の金額

変更前・4979万8800円

変更後・5072万1千円

議案第45号

○契約の金額

変更前・5022万円
変更後・5115万円



議会定例会12月会議

令和元年12月会議を、12月3日から6日の4日間で開催しました。本会議では、認定5件、諮問2件、同意2件、議案4件が上程されました。

一般質問では、6名の議員が村政を質しました。

また、初日の12月3日に議長の辞職にともなう議長選挙および副議長選挙が行われ、新たな正副議長を選出しました。

就任のごあいさつ

このたび、議員各位のご推挙により、議長・副議長に就任いたしました。

身に余る光栄であり、その職責の重さに身の引き締まる思いでございます。

今後も公正かつ公平を心掛けながら、円滑な議会運営に努めるとともに、議会の更なる活性化や議会運営の向上に向け、全力を傾注してまいります。

長生村議会といたしましては、村民生活を支える諸施策が着実に実施できるよう、二元代表制のもと、行政と真摯に議論を重ね、村政の発展に全力を尽くします。

結びに、村民の皆様のご多幸を心から御祈念申し上げますとともに、議会に対しまして一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。就任のあいさつといたします。



副議長 井下田 政美



議長 小倉 利一

平成30年度各決算を認定

議会定例会9月会議において決算審査特別委員会に付託された、平成30年度長生村一般会計および4特別会計決算案を、意見を付して認定しました。

なお、関克也委員長の報告は次のとおりです。

〈審査の方法〉

執行部から提出された決算資料および監査委員の決算審査意見書に基づいて、予算および事業の適正かつ効果的な執行並びに事業の成果に重点を置くとともに、前年度の決算審査特別委員



現場審査風景

会の指摘事項の措置状況についても重点を置き、慎重に審査した。

〈審査の意見〉

○村税、保険料、使用料などに収入未済額が発生しており、特に固定資産税、国民健康保険税が顕著である。滞納者の生活状況や財産状況など実態を把握し、滞納者の生活をおびやかすことのないよう配慮しながら、滞納整理に努められたい。

○予算の流用や多額な不用額が発生している科目が見受けられる。当該年度の事業内容を精査し、的確な当初予算編成に取り組みとともに、適宜に補正予算を行い、適切な予算の執行管理に努められたい。

○事務事業の予算の範囲内で事業を実施することは必要であるが、その目的から考えて、従来の実績にこだわらずに改善することも大切である。各課審査および現場審査の過程における、各委員の指

摘・意見を十分参考にし、て次年度以降の予算編成や行政執行に当たられたい。

一般会計補正予算を可決

既定の予算に歳入歳出それぞれ4億836万2千円を追加し、総額65億134万2千円とする補正予算を可決しました。

主な歳入

◎農林水産業費県補助金 8533万2千円

台風などにより被災した農業施設の復旧事業に対する国・県の補助金などです。

◎ふるさと応援寄附金 2億円



被害を受けた農業施設

ふるさと納税の寄附金です。

主な歳出

◎企画費

2億3万8千円

ふるさと応援寄附金事業で、寄附金の増加により返礼品の購入費などに不足が生じたためです。

◎農業振興費

1億761万9千円

台風などにより被災した農業施設の復旧支援に対する農家への補助金などです。

◎公民館費

6813万6千円

交流センターの駐車場用地の購入費と物件移転補償

費です。

特別職の給料の一部改正を可決

12月2日付で処分された、3件の職員懲戒事案の重大性に鑑み、職員に対する管理監督責任として、村長、副村長、教育長それぞれの給料を、令和2年1月1日から3月31日までの間、10%減額するため、長生村特別職の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例を可決しました。この条例は、令和2年1月1日から適用されます。

特別功労者表彰を受賞



中村 秀美 議員

去る11月13日、全国町村議会議長会創立70周年記念式典において、栄誉ある特別功労者表彰を本村議会の中村秀美議員が受賞されました。

誠にありがとうございます。

今後とも、益々のご活躍をご祈念申し上げます。

人権擁護委員の推薦を可決

令和2年3月31日で任期満了となる人権擁護委員に、引き続き石川恵子氏と新たに三田美子氏を法務大臣に推薦することについて可決しました。

両氏は、優れた人格・識見をもち、人権擁護委員として適任であると認められたものです。



石川 恵子氏



三田 美子氏

教育長の任命を同意

令和元年12月15日で任期満了となる教育長に、引き続き木島晃一氏を任命することに同意しました。

同氏は、優れた人格・識見をもち、教育長として適任であると認められたものです。



木島 晃一氏

教育委員会委員の任命を同意

令和元年12月9日で任期満了となる教育委員会委員の後任に、酒井優香氏を任命することに同意しました。

同氏は人格も高潔で、教育・文化に関して優れた識見を有し、教育委員会委員として適任であると認められたものです。



酒井 優香氏

財産の取得について

(仮称)長生村交流センター建設用地の取得について、土地所有者との間で、土地売買仮契約が締結されたことから、本契約を締結するため提案され可決しました。

○目的

(仮称)長生村交流センター建設に係る用地の取得

○取得する財産

長生村岩沼字上林882番1ほか8筆
地積 1606・56㎡
取得金額 2441万9712円

○契約の相手方 1名



(仮称)長生村交流センター建設予定地

**議会定例会
1月会議**

令和2年1月会議を、1月8日に開催しました。定例会の会期を、翌年の招集日前日までと定めるとともに、報告1件、議案5件、発議案1件が上程されました。

一般会計補正予算を可決

既定の予算に歳入歳出それぞれ7822万8千円を追加し、総額65億9164万円とする補正予算を可決しました。

主な歳入

◎土木費国庫補助金

72万8千円

住宅リフォーム事業に対する追加の補助金です。

◎八積駅周辺環境整備基金

繰入金

7621万円

八積駅南口駅前広場整備事業にともなう、家屋移転、立竹木などに対する物件移転補償費に充当するための

繰入金です。

主な歳出

◎商工費

166万2千円

住宅リフォーム事業補助金の増額分です。

◎都市整備費

7621万円

八積駅南口駅前広場整備事業の物件移転補償費です。

財産の取得について

(仮称)長生村交流センター建設用地の取得について、土地所有者との間で、土地売買仮契約が締結されたことから、本契約を締結するため提案され可決しました。

○目的

(仮称)長生村交流センター建設に係る用地の取得

○取得する財産

長生村岩沼字上林871番1ほか13筆
地籍 7269・71㎡
取得金額 6447万4074円

○契約の相手方 4名

一般職および特別職の給与の一部改正を可決

人事院および県人事委員

会の勧告を踏まえ、給料表の改定および期末・勤勉手当の支給割合などを改正するため、長生村一般職の職員の給与等に関する条例等の一部を改正する条例を可決しました。

また、一般職の勤勉手当の支給割合が改正されることとの均衡を考慮し、特別職の期末手当の支給割合を0・05月引き上げる改正をするため、長生村特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例を可決しました。

改正規定は、一部を除き令和元年12月1日にさかのぼって適用されます。

議会議員の報酬の一部改正を可決

特別職の期末手当の支給割合が改正されることにもない、議員の期末手当の支給率も特別職と同じく0・05月引き上げるため、議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例を可決しました。

この改正規定は、令和元年12月1日にさかのぼって適用されます。

審議結果一覧表

10月会議			
議案番号	件名	審議結果	
議案第44号	工事請負契約の変更について	原案可決	全員一致
議案第45号	工事請負契約の変更について	原案可決	全員一致
議案第46号	令和元年度長生村一般会計補正予算（第5号）	原案可決	全員一致
12月会議			
議案番号	件名	審議結果	
認定第1号 ～第5号	平成30年度一般会計ほか4特別会計の決算認定について	認定	賛成多数
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	原案可決	全員一致
諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	原案可決	全員一致
同意第3号	教育長の任命につき同意を求めることについて	同意	全員一致
同意第4号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	全員一致
議案第47号	成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例制定について	原案可決	全員一致
議案第48号	長生村特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全員一致
議案第49号	財産の取得について	原案可決	全員一致
議案第50号	令和元年度長生村一般会計補正予算（第6号）	原案可決	賛成多数
1月会議			
議案番号	件名	審議結果	
報告第1号	専決処分した事件の報告について		
議案第1号	長生村特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全員一致
議案第2号	長生村一般職の職員の給与等に関する条例等の一部を改正する条例制定について	原案可決	全員一致
議案第3号	財産の取得について	原案可決	全員一致
議案第4号	令和元年度長生村一般会計補正予算（第7号）	原案可決	全員一致
議案第5号	令和元年度長生村介護保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決	全員一致
発議案第1号	議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	全員一致

災害対応について

木嶋 晴一 議員

議員

今後の「停電災害対応」について伺います。

総務課長

停電の原因となった、倒木の対策および処理につきましては、「台風などで倒木が想定される樹木の事前の撤去費用について、補助制度を創設すること」や「電線にかかった倒木について、最善かつ最速の対応ができるよう、県と電力会社において協定等を締結すること」などの要望を11月11日に千葉県町村会を通じて千葉県に要望しています。

村としては、大規模停電への対応マニュアルの作成を進めることとしています。

議員

台風15号・19号・21号にともなう大雨の、それぞれ

の被災に対しての支援制度の考え方はどうなっていますか。

まちづくり課長

被災住宅修繕緊急支援事業費補助金では、3つの災害で1世帯1申請となっています。

議員

農家の方の中には、次の台風に向けて、設備を補強したいと考えている方もいます。その場合、補強した部分にも補助金が交付されるが、その部分の補助率は1/2ということでしょうか伺います。

産業課長

人・農地プランに位置付けられていた中心経営体であることが条件となります。なお、補助に要する経

費は、50万円以上が対象となり、補助率は1/2となります。



倒木による道路寸断

農業経営の安定化について

議員

今年はジャンボタニシによる被害が甚大であるとのことですが、被害面積はどれくらいあったのか。どのように調査、把握したのか伺います。

産業課長

被害のあった圃場ほじょうを調査し、面積を算出しまし

た。また、大規模農家には個別に聞き取りを実施した結果、村全体での被害面積は約20haでありました。特に一松地区で被害が多かったと認識しております。

議員

農業者が薬剤を購入したり、冬場に何度も耕起したりと大きな負担となっておりますが、個々の農業者に対しての補助制度はありますか。

産業課長

村、千葉県、農林水産省での補助制度はありません。ジャンボタニシの被害対策については、被害を受けている農業者からの聞き取りを行い、関係機関である長生農業事務所、JA長生、わかしお共済などと連携し今後の取り組みを検討してまいります。

画期間は10年ですが、第6次総合計画の計画期間は何年となるのですか。

企画財政課長

総合開発審議会などで承認を得たところですが、第6次総合計画につきましては2021年度から2035年度までの15年間を計画期間として作業を進めているところです。

議員

村長は、第6次長生村総合計画を自分の手でかじ取りをする考えがあるか、伺います。

村長

私としては、10年後、20年後の長生村の将来を考えた施策に全身全霊をかけて取り組みたいと思っています。ぜひ、再度リーダーシップをとらせていただきたいと思います。

長生村総合計画について

議員

これまでの総合計画の計



台風災害の検証と

対策について

石井 俊雄 議員

議員 台風15号の停電が長引き住民が苦しんだ。なぜ、停電が把握できなかったのか。

総務課長 停電は把握していた。東電より「電線にかかる倒木の処理は感電の恐れがあるので行わないでください」とのことでした。9月13日に東電と連絡が取れ、翌日、停電が解消しました。

議員 村民からは「防災無線の回数、広報車の使い方、倒木の除去、停電が長引き風呂に入れなかった」など、たくさんの苦情を聞いた。12月の広報では「お見舞いと反省」は書いていますが、お詫びの一言がない。答弁願います。

議員 自治会と自主防災組織への協力が最も大事だと思います。七井土自治会では自治会長名で班員に「自治会館に避難所を開設するので問い合わせを」と、通知を回した。私は台風が

議員 反省と今後の対応策を伺います。

議員 風害の想定が甘かったこと、停電が長期化し住民生活に支障をきたしたことで、必要な情報が十分に伝えられなかったことが反省点です。

議員 自治会と自主防災組織への協力が最も大事だと思います。七井土自治会では自治会長名で班員に「自治会館に避難所を開設するので問い合わせを」と、通知を回した。私は台風が

議員 反省と今後の対応策を伺います。

議員 風害の想定が甘かったこと、停電が長期化し住民生活に支障をきたしたことで、必要な情報が十分に伝えられなかったことが反省点です。

め、流さなかった。

議員

村長からは「防災無線の回数、広報車の使い方、倒木の除去、停電が長引き風呂に入れなかった」など、たくさんの苦情を聞いた。12月の広報では「お見舞いと反省」は書いていますが、お詫びの一言がない。答弁願います。

議員

反省と今後の対応策を伺います。風害の想定が甘かったこと、停電が長期化し住民生活に支障をきたしたことで、必要な情報が十分に伝えられなかったことが反省点です。

今回の台風災害での



信友団地で倒木停電

議員

自治会と自主防災組織への協力が最も大事だと思います。七井土自治会では自治会長名で班員に「自治会館に避難所を開設するので問い合わせを」と、通知を回した。私は台風が

議員

反省と今後の対応策を伺います。風害の想定が甘かったこと、停電が長期化し住民生活に支障をきたしたことで、必要な情報が十分に伝えられなかったことが反省点です。

議員

自治会と自主防災組織への協力が最も大事だと思います。七井土自治会では自治会長名で班員に「自治会館に避難所を開設するので問い合わせを」と、通知を回した。私は台風が

反省と今後の対応策を伺います。風害の想定が甘かったこと、停電が長期化し住民生活に支障をきたしたことで、必要な情報が十分に伝えられなかったことが反省点です。

七井土の排水対策について

議員 七井土交差点周辺の排水不良に対し、抜本的な対策を伺います。

議員

七井土交差点周辺の排水不良に対し、抜本的な対策を伺います。

議員

七井土交差点周辺の排水不良に対し、抜本的な対策を伺います。

議員

七井土交差点周辺の排水不良に対し、抜本的な対策を伺います。

去った13日の早朝、班長と一緒に全班員宅を回りました。自治会との連携強化が必要かと思えます。今後、被災状況の把握や安否確認を自治会と自主防災組織に協力依頼する考えは。

議員

七井土交差点周辺の排水不良に対し、抜本的な対策を伺います。

七井土の排水対策について

議員

七井土交差点周辺の排水不良に対し、抜本的な対策を伺います。

七井土交差点周辺の排水不良に対し、抜本的な対策を伺います。



七井土住宅地に浸水

その他

「令和2年度の予算編成について」の質問をしました。

子どもインフルエンザ

事業の拡大を

井下田 政美 議員

中学3年生世帯 全員に拡大を

議員

子どもインフルエンザ事業の拡大を検討すべきと思いますが、村長の見解を伺います。

村長

私としては、現在行っている中学3年生応援インフルエンザ予防接種費用助成事業を、中学3年生のいる世帯全員を対象に拡大を考えています。

議員

答弁いただいた拡大事業は、何年度から開始することを目標に考えていますか。

村長

令和2年度当初予算で、

創設することを目標に考えています。



災害対策について

議員

今年度は、自然災害の脅威を改めて痛感した年になりました。

長生村地域防災計画の見

直しが、早急に必要なと考えますが、現状と今後の予定を伺います。

総務課長

現在の長生村地域防災計画は、平成26年1月に策定しています。

本計画の上位計画であります千葉県地域防災計画を、県は令和2年度に見直し作業を行う予定です。

村の計画は県の計画との連携をはかる必要があるため、県の改正を待つて村の地域防災計画の見直しを進める考えです。

議員

昨年8月、乳幼児液体ミルクの国内製造販売が解禁となり注目を集めています。

村の災害備蓄品の一部として導入すべきと考えますが見解を伺います。

総務課長

乳幼児液体ミルクは、水や燃料を使わずに授乳できるメリットがあり、災害時の対応に大変有効であると考えています。

利用者の意見も伺いながら、効果的な導入をはかってまいりたいと考え

ています。

議員

村で運用している、千葉県防災情報システムは罹災証明の発行業務が可能なシステムですか。

総務課長

罹災証明の発行業務は行えません。

議員

平成27年に導入した千葉県地域災害情報連携システムと、千葉県防災情報システム両方の運用は可能ですか。

総務課長

両システムの運用は可能ですが、これまでの災害では千葉県防災情報システムでの運用となっております。

議員

千葉県地域災害情報連携システムは、罹災証明の発行業務の支援も可能なシステムです。

今後再度、運用可能な状況にすべきと考えますが見解を伺います。

総務課長

今後、いつ起こるか分からない大規模災害への対応が適切に行えるよう、再構築に向け作業を進めていきたいと考えております。

その他

「自治体クラウドについて」の質問をしました。



住民生活と学校給食の安全を急げ!

中村 秀美 議員

災害対策について

議員

災害ボランティア登録制度の現状を伺います。

村長

当該制度は創設していませんが、必要性和重要性を感じていますので、社会福祉協議会と協議します。

議員

被災家屋の片づけや罹災証明の発行など、何をすることも人手が必要になります。

災害対策の責任者として「被災された住民が1日も早く元の生活に戻るよう被災者支援の一助として直ちに取り組みま

す」と答弁すべきではないか。

村長

今すぐとは答えられませんが、早急に取り組みます。

政策の優先順位について

議員

現在、優先順位が高いと考えている政策について、次の点を伺います。

- ① 優先順位とその根拠
- ② 事業の概要
- ③ 概算事業費
- ④ 費用対効果の検証結果

村長

1位は交流センター整備と八積駅南口駅前整備で、中央公民館の雨漏り

などで利用者が不便しているため建て替えるもので、14億5300万円。

駅南口は、駅利用者と過交通の安全性確保のためで、2億2000万円です。

3位は駅北口整備で、南北自由通路を整備して駅を中心としたコンパクトなまちづくりを目指すもので、約19億1000万円。

3事業を合わせた費用便益分析結果は1・14です。

4位は人口減少対策で、次期総合計画で具体的な事業を考えます。

5位は給食センター整備で、国の学校給食衛生管理基準に不適合と指摘されており、今後、検討します。

6位は下水道整備で、これ以降は、重要度が高く満足度が低い事業です。

議員

福祉は何番目ですか。

企画財政課長

現在村が進めている事業を優先して答弁書を作

成したので、ご理解ください。

議員

費用便益分析が1以下では補助金対象外になるが。

まちづくり課長

事業費増により1以下になるので、場外便益を加味して1・14としました。

議員

学校給食問題の経緯は。

こども教育課長

平成24年1月に長生中でノロウイルスが発生し、3月に文部科学省の調査、翌年2月に食中毒発生後の衛生管理改善などの調査が行われました。この調査により改善計画の提示が必要となったため、検討委員会を立ち上げ、平成28年末に学校給食衛生管理基準を適合した施設とすべきとの答申を受けています。

議員

学校給食の安全は喫緊

の課題だが、村長の見解は。

村長

いつとは言えないが、八積駅の1位の2つが終了したら検証します。

議員

駅周辺整備で約35億8000万円を要し、この財源を捻出するために既存事業の予算を削り、基金を取り崩し、村債を起こして予算編成することになります。

職員が住民のために企画した事業は葬られ、やがてモチベーションの低下につながります。

村長は、大局的な見地で村政を運営されたい。



交流センターは地震に耐える 鉄筋コンクリートにと要求

関 克也 議員

議員 建設費が当初の2.14倍に高騰した主な理由についてどのような説明をしていますか。

まちづくり課長 部屋の面積を確保していくためと、さらに資材費や人件費が当初見込みより値上がりしたためと説明しています。

議員 併せて最初の建設費の試算がかなり低い単価で設定していたためです。

議員 交流センターの運営主体はどこになりますか。

教育長 中央公民館の代替となる施設ですので、村直営とします。

議員 人件費や維持管理費の増加

ほどの程度見込まれるのか。

生涯学習課長

職員の体制は、公民館担当職員と社会教育の担当職員を交流センターに配置したい。

照明や空調機器などで省エネルギー対策を講じますので、維持管理費が節約できると考えています。

議員

今年3月15日に、共産党議員団が提出した「緊急申し入れ」①地震に耐える堅牢な鉄筋コンクリート造りにする。②津波対策を考慮して建物の高さを再検討する。③屋上を一時避難所、つまり屋上を津波避難場所として確保する。これらの点はどのように検討されたか。

まちづくり課長

建設地の液状化について

は、土質調査を5ヶ所で行いました。支持層まで浅いところで29 m。最も深いところで41 mありました。

建築学会の指針による液状化に対する安全値について、1を超えている状況で安全であるということですが。

鉄筋コンクリート構造では杭打ちが必要で、コストが大きくかかるため比較的軽量の杭打ちがいろいろな鉄骨造としました。

千葉県の最新の津波浸水想定が津波高11.5 mで、内谷川を若干超えるところまでの到達です。津波は建設地に到達しないとの考えです。

議員

液状化しないという根拠について地盤の硬さを示すN値（基礎地盤の支持力）というものが、軟弱な地盤だとN値が5以下であり、20以下であると良くないとなっています。30を超えれば硬いということですが、N値についてはどうか。

まちづくり課長

N値につきましては、深さ1.3 mから20.3 mまで計測し、最高値が深さ3.3 m

の31。最低値が深さ20.3 mの3です。

議員

10億を超える事業になるので住民説明会は必要ではないか。

まちづくり課長

当初計画段階での住民説明会を実施しており、大きな計画の変更はしていませんので、説明会は開催せず、金額が倍になったことについて広報あるいはホームページなどで住民に説明していきたいと考えます。

その他

「高齢者・要介護者への紙おむつ支給事業および、子育て世帯等への可燃ゴミ袋の支給について」と「私道の整備について」の質問をしました。



(仮称) 長生村交流センター外観イメージ図

村職員の同一価値労働 同一賃金への改善を

塩谷 法道 議員

議員

小泉元総理の「構造改革」による自治体財源削減で、地方公務員数は激減しています。

当村の職員数について、正規、非正規（臨時、非常勤など）の区分をして、1994年から現在までの推移を明らかにされたい。

村長

94年の資料はありません。平成11年度152名、16年度154名、21年度142名、26年度139名で、男性66名、女性73名です。現在、正規職員が144名で、男性66名、女性78名です。非常勤職員数は89名で、男性11名、女性78名です。



長生村職員の正規・非正規の職員数（人）

（令和元年度時点）

正規職員		非正規職員	
合計	144	合計	89
	男性 66		男性 11
	女性 78		女性 78

議員

職員の38%が非正規で、全国平均34・7%より少し高い。その内、女性が87・6%を占めている。

保育所や小中学校さらに相談員など専門的知識、技能、資格がないとできない重要な仕事をしているのに、非正規職員となっている。

正規、非正規の年収格差はどのようになっていますか。

村長

一般行政職で、高卒初年度年収は概ね228万円、非常勤職員は184万円です。

議員

高卒初任給と比較しても確な比較にならない。同一職種で、年齢・経験年数の似た職員で比較すべきです。全国的な調査によれば、3割から4割、あるいはそれ以上の格差になっている。

村の職員は、大事な公務を扱う公務員として正規職員にすべきです。その道は開かれていますか。

子ども教育課長

子ども教育課では29年度以前は、毎年2〜3名が、試験を受けて正職員になっています。

議員

非正規職員から正規職員への道は開けていますか。

総務課長

非正規職員でも役場の採

用試験を受けて正職員になれるので、受験をしていただけだと思います。

小中学校特別教室と 体育館にエアコンを

議員

学校環境衛生基準によれば、エアコン設置基準は、17度以上28度以下となっている。室内温度を測定し、エアコンを設置すべきです。

教育長

今後、現状を把握するため、温度測定を定期的に行っていく必要がある。

災害救助法に基づき 万全の体制を整えよ

議員

災害救助法に基づく内閣府の通知では、避難所の生活環境の整備などについて、プライバシーの確保、暑さ対策、入浴並びに洗濯の機会の確保など細かに規定しており、簡易ベッド、間仕

切り用パーティション、テレビ、仮設風呂、仮設炊事場など非常に手厚い基準が示されています。普段からこれを整えておく必要があるが、いかがですか。

総務課長

現在整備できるものを含め今後精査しながら、ご意見を踏まえて災害対応を考えていきたい。

議員

停電の原因となった障害樹木について、森林整備に係る包括的基本協定を県と電力会社などが結ぶこと、また倒木が想定される樹木の事前の撤去費用の補助制度など必要だが、いかがか。

総務課長

千葉県町村会を通じて、市町村および電力会社相互に最善、最速の対応ができるよう、県と電力会社の協定を結ぶよう要請しています。



第10回議会報告会のご案内

議会基本条例に基づき、議会報告会を開催します。

議会は、住民に開かれた議会、民意を反映できる議会をめぐり、1年間の活動報告と意見交換の場として議会報告会を開催するものです。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

とき

3月14日(土)

午前10時～12時まで

ところ

長生村文化会館ホール



昨年の報告会より

議長・議員が出席または参加予定の主な行事

12月	1月	2月	3月
2日 長生村市負担金審議会特別委員会	4日 新春賀詞交歓会	6日 全員協議会	3日～6日 議会定例会3月会議
3日 八積駅周辺まちづくり調査研究特別委員会	8日 議会定例会1月会議	7日 長生村市広域市町村圏組合議会定例会	10日 長生中学校卒業式
5日 議会改革特別委員会	11日 長生村市消防出初式	13日 長生村市広域市町村圏組合議会常任委員会	14日 議会報告会
6日 幸福の科学大学建設にかかる調査特別委員会	12日 成人式	17日 千葉県後期高齢者医療広域連合議会	17日 各小学校卒業式
6日 幸福の科学大学建設にかかる調査特別委員会	12日 幸福の科学大学建設にかかる調査特別委員会	18日 千葉県町村議会議長会定例会	
20日 長生村生涯学習推進会議	12日 議会だより編集特別委員会	20日 九十九里地域水道企業団理事会	
25日 長生郡町村議会議長会臨時会	12日 議会だより編集特別委員会	25日 議会運営委員会	
	11日 長生郡市消防出初式	25日 長生郡市広域市町村圏組合議会定例会	
	8日 議会定例会1月会議		
	4日 新春賀詞交歓会		

皆さんも議会を傍聴しませんか!!

議会は、村民の皆さんの声を村政に反映させる場です。審議がどのように行われているのか、傍聴しませんか。
※傍聴される方は、役場3階傍聴席入り口で、氏名などを記入してください。

議会定例会3月会議は
3月3日(火) から開催の予定です。



議会だよりに対する
ご意見・ご感想を
お寄せください。
ご連絡は下記まで。



長生村議会事務局
TEL:32-4744 FAX:32-1177
メールアドレス: cho-gikai@vill.chosei.lg.jp

編集後記

向春の候、住民の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。

議会だより編集委員会委員の欠員による補充で、私、矢部眞男が委員として選任され、委員長に就任しました。

住民の皆様が開かれた議会活動を報告できますよう、編集委員一丸となり努力してまいりますので、ご愛読のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

令和元年を振り返りますと、台風15号、19号また豪雨により県内、郡市内で甚大な被害を受けました。

犠牲になられた方々にお悔み申し上げますと共に、被災されました方々にお見舞い申し上げます。

このような災害が今後も発生すると思われまます。

議会といたしましても、執行部と共に英知を結集し、自然災害に対し、住民の生命財産を守る万全の備えができるよう努力してまいる所存であります。

(編集委員長)